

16j サイバー攻撃におけるインシデント対応

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室
・講師	富士通九州システムズ(FJQS) 太田 伸一郎
・開催月日	2019年10月30日(水)・31日(木)・11月1日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

2. 対象者

情報システムの運用やインシデント対応を担当される方

3. カリキュラムの概要

インターネットには様々な脅威があり、企業の情報システムへの不正アクセスやデータの漏洩のリスクがあります。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

科目	時間	科目の内容
1.サイバー攻撃の現状を理解する	3.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・サイバー攻撃の実態 ・サイバー攻撃の傾向 ・サイバー攻撃の実例
2.サイバー攻撃の手口を理解する	4.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・事前調査 ・標的型メール攻撃による侵入 ・水飲み場攻撃による侵入 ・C&Cサーバーによる遠隔操作 【実習】
3.インシデント対応を理解する	3.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・インシデント対応とは何か ・インシデント対応の手順を理解する ・インシデント対応における留意事項を理解する
4.インシデント対応を疑似体験する	4.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・データを保全する ・メモリイメージを調査する ・ディスクイメージを解析する 【実習】
5.サイバー攻撃に備える	7.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの対策 ・入口対策 ・内部対策 ・出口対策 【実習】
計	21.0hr	

5. 使用教材

サイバー攻撃におけるインシデント対応 ～疑似環境を用いた解析～(富士通九州システムズ)

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

7. レベル

ITSS:ITスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル:2-3】

ITSS:アプリケーションスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル:2-3】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名